

本事業は、「平成28年度 相模原市地域活性化事業交付金事業」です。

緑区の子どものまち 2016  
MiniCity-SAGAMIHARA 2016

---

ミニさがみはら

# 事業報告書

主催／スマイル ミニシティ プロジェクト

共催／相模原市立 男女共同参画推進センター ソレイユさがみ

後援／相模原市 相模原市教育委員会 相模原市立小中学校 PTA 連絡協議会  
非営利活動法人 男女共同参画さがみはら

協賛／株式会社ウイッツコミュニティ

協力／相模女子大学公認団体 相模大野の子どものまち実行委員会  
子どものまちプロジェクト委員会

Contents

1. 相模原のこどものまち
2. 相模原のこどものまちの仕組み
3. こども店長会議
4. 前日準備 レイアウト図
5. イベント当日
6. ミニさがみはらのアイテム
7. オープニング&フィナーレ
8. まちにつくられた施設やお店
9. 参加者統計

2010年。

相模原のこどものまち「ミニシティさがみはら」が始まる。

2011年。

潤水都市のこどものまち「エンジョイ スマイルさがみ」開催。

2012年。

田名のこどもがつくるまち「たなっちょタウン」開催。

潤水都市のこどものまち「エンジョイ スマイルさがみ」開催。

2013年。

相模大野のこどものまち「エンジョイ スマイルさがみ2013」開催。

2014年。

相模大野のこどものまち「エンジョイ スマイルさがみ2014」開催。

相模原のこどものまちは、いよいよ緑区へー

緑区のこどものまち「エンジョイ スマイルさがみ2014」開催。

2015年。

相模大野のこどものまち「エンジョイ スマイルさがみ2015」開催。

田名のこどもがつくるまち「たなっちょタウン2015」共催。

緑区のこどものまち「ミニさがみはら2015」開催。

2016年。

相模大野のこどものまち「エンジョイ スマイルさがみ2016」開催。

緑区のこどものまち「ミニさがみはら2016」開催。

田名のこどもがつくるまち「たなっちょタウン2016」共催。

Taking off to Minicity-SAGAMIHARA !

主催：スマイル ミニシティ プロジェクト

OFFICIAL SITE  <http://minisagamihara.info/smp/>

OFFICIAL FACEBOOK  <https://www.facebook.com/s.minicity.p>

OFFICIAL BLOG  <http://ameblo.jp/minicity-sagamihara/>

OFFICIAL TWITTER  [https://twitter.com/Ayane\\_minicity/](https://twitter.com/Ayane_minicity/)

## STAFF

代表：山家昌則

副代表：西崎尚美

理事：今井邦人

佐藤まりな

田中 翔

会計：山家由佳

プロジェクトマネージャー：佐藤まりな

こどものまちナビゲーター：西崎尚美

レストラン担当：猪狩健治

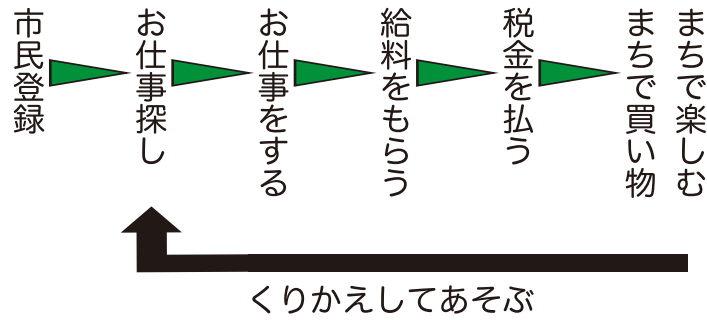
見守り：山口正夫

阿部貴子

NPO 法人サーラのみなさん

相模女子大学 倉橋菜都美・高橋紗季・大戸彩景・赤城麻生

## 相模原のこどものまち仕組み



緑区のこどものまちの通貨は「ミドル」

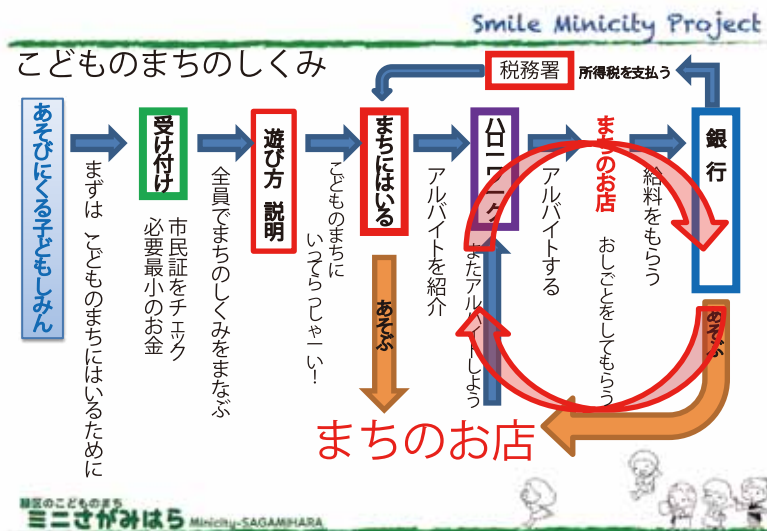


30分働くと300ミドルの給料

そこから100ミドルの所得税

お店は14時時点の売上の50%の法人税

まちの物価は80~200ミドル



## 緑区のこどものまちが出来るまで

スマイル ミニシティ プロジェクトの緑区担当理事で「緑区のこどものまち企画会議」を開き、緑区のこどものまちの内容について話し合われた。決定した内容はプロジェクトマネージャーを中心に実現へ向けて準備を進める。プロジェクトマネージャーとナビゲータと共にこども店長会議をすすめる、担当分けや価格、協力しあう内容（サービス券やスタンプラリーなど）、まちの目標を考え、緑区のこどものまちの形を決定する。

当日参加する「こども市民」を募集し、市民証を郵送する。

前日、会場にまちをつくるための準備等を行う。

そして、イベント当日へとすすむー

イベント当日はまちの代表者を選ぶ市長選挙が行われる。

初めて顔を合わせる橋本地域全域から集まったこども店長たち



## こども店長会議

第1回 2016年11月20日(日) 13時から17時  
第2回 2016年11月27日(日) 13時から17時  
相模原市立 橋本公民館 大会議室

スマイルミニシティプロジェクトのこども運営委員2名と橋本地域から公募したこどもたち63名で内容について話し合う会議を行う。まちに必要なお札デザインを作ったり、お金の単位を決め、それぞれやりたいお店を選んだり、お店の内容、まちの物価、まちのルールなどをこどもたちで決めていく。商店街として、お店同士のつながりをつくるためサービス券やスタンプラリーなどのサービス内容も盛り込んでいき、「公共公益施設」「工房施設」「食品製造施設」「食品販売施設」「エンタメ提供施設」「販売施設」「サービス提供施設」に分かれて話し合いを進める。今年は公共機関をやりたい子が多く調整する。



公共公益機関

1	ミニさがみはら市役所
2	ハローワーク
3	ミニシティ銀行
4	税務署
5	警察

サービス業

6	荷物あずかり&きゅうけい所
飲食店	
7	ガリケンレストラン
8	ニコカフェ
9	Weve(ウェベエ)
10	Reinbow★(レインボー)
11	ホットケーキ屋
12	おrijなるクレープ

工房(ものづくり)

13	魔法のランプ工房
14	手づくりアクセサリーショップ
エンターテイメント(ゲーム)	

魔法学校(ウォークラリー)

15	魔法学校(ウォークラリー)
16	宝くじ
17	ゲームセンターDX橋本
18	しゃてき屋

商店街(販売店)

19	だがっしー
20	だがし屋
21	ピンクローバー
22	OSYAREKI KIZU
23	Pastel HAPPY☆
24	Stationery(ステーショナリー)
25	ざっかやさん
26	variety shop HAMM
27	ニコニココンビニ
28	コロコロコンビニ
29	いろいろある100円ショップ
30	小物屋さん



## 前日準備

2016年12月 3日(土) 13時から17時  
相模原市立 男女共同参画推進センター ソレイユさがみ全館

緑区のこどものまちの施設を準備する。午後1時からこども店長を中心にボランティア(大人・学生)、大人スタッフと共に準備する。  
色画用紙や模造紙、色紙、テープ類やのり類、カラーペンなどの素材を使ってこどもたちの自由な発想で看板やメニューなどを作り込んでいく。  
学生ボランティアがこどもたちの困っているところを手伝う。  
前日購入するものをAEONなどでこどもたちと購入に向かう。





テーマ『こどものチカラ、大人にみせつけよう！』



## イベント当日

2016年12月4日(日) 9時から16時  
相模原市立 男女共同参画推進センター ソレイユさがみ全館

緑区のこどものまち開催。事前に「市民証」「こども市民案内」「保護者宛」を抽選で当たったこどもたちへ郵送した。こどものまち受付では、市民証に記載されている市民ID番号で本人確認のチェックをし300円の参加費を支払って入場する。オープニングでは全員でこどものまちの遊び方を学ぶ。その後は、こどもたちそれぞれの行動になる。働くこども、持っているお金でまちで楽しむこども、何をしようか悩むこども。ほとんどのこどもは求人票からやりたい仕事を探し、ジョブカードを手に入れてハローワーク(職業紹介所)へと並んだ。大行列となったハローワークでは仕事の手配に大忙しである。



魔法学校入試中！



飲食店では、こどもたちのスイーツが並ぶ。



中学生が全員とクイズ勝負！



新市長は5年生！



長者番付1位！



魔法学校入試通過者



ゴミの分別やすべての片付け、清掃まで、こどもたちで行う。

最後にこどものまちを運営した店長たちで集合写真を撮って終了する。

## イベント当日

2015年11月1日(日) 9時から16時  
相模原市立 男女共同参画推進センター ソレイユさがみ全館

ジョブカードを手に入れたこどもたちはそれぞれの仕事場へと向かう。そこでこども店長が仕事内容を説明し、30分間の仕事をする。仕事を終わると「緑こども銀行」で給料をもらって「ミニさがみはら税務署」で所得税を納めた。ミニさがみはら市役所には「ふるさと納税」が出来る担当課を設置している。そして給料をもらったこどもたちは、まちで遊び始める。また、今年は「魔法学校」があり、魔法のアイテムを魔法使いから3つ手に入れ魔法学校で3つの難問を突破すると入学許可証と奨学金が手にはいる。フィナーレでは、市長選挙結果、市長所信表明演説、長者番付表彰のイベントを行い、記念撮影をした。

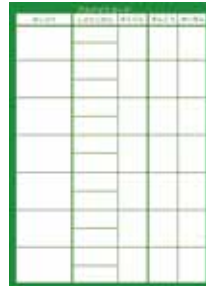


# Mini-SAGAMIHARA in Midori ward ITEM

## 市民証

Design by WebCreators Fairytale

表紙    こども市民証明書    投票所入場券    アルバイトカード    食品アレルギー申告書    まちのきまり



## 通貨 (ミドル)

Design by こどもたち

10ミドル札

50ミドル札

100ミドル札



## JOB カード

Design by こどもたち

公共・公益施設用

販売・工房・サービス・エンタメ施設用

飲食店用



## ネームプレート

株式会社ウイツコミュニティ様より協賛  
こども、スタッフ全員分ケース付き





## まちの施設

## 公共公益機関

1	ミニさがみはら市役所
2	ハローワーク
3	ミニシティ銀行
4	税務署
5	警察

## サービス業

6	荷物あずかり&きゅうけい所
---	---------------

## 飲食店

7	ガリケンレストラン
8	ニコカフェ
9	Weve(ウェベエー)
10	Reinbow★(レインボー)
11	ホットケーキ屋
12	おりじなるクレープ

## 工房(ものづくり)

13	魔法のランプ工房
14	手づくりアクセサリーショップ

## エンターテイメント(ゲーム)

15	魔法学校(ウォークラリー)
16	宝くじ
17	ゲームセンターDX橋本
18	しゃてき屋

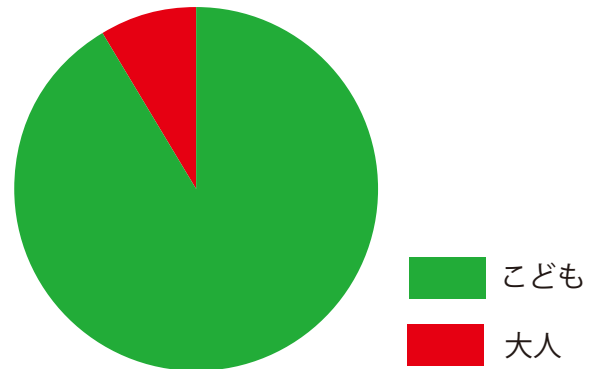
## 商店街(販売店)

19	だがっしー
20	だがし屋
21	ピンククローバー
22	OSYAREKI KIZZU
23	Pastel HAPPY☆
24	Stationery(ステーションナリー)
25	ざっかやさん
26	variety shop HAMM
27	ニコニココンビニ
28	コロボロコンビニ
29	いろいろある100円ショップ
30	小物屋さん

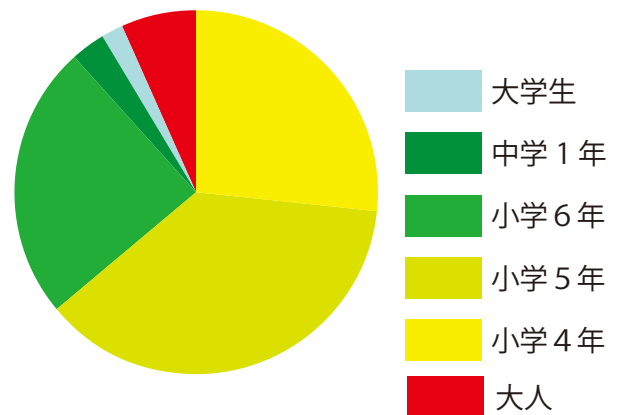
## 参加者

- ◆こども店長（こども運営委員）－ 65 名
  - 小学4年生－ 15 名
  - 小学5年生－ 30 名
  - 小学6年生－ 18 名
  - 中学1年生－ 2 名
- ◆こども市民 － 116 名
  - 小学4年生－ 38 名
  - 小学5年生－ 44 名
  - 小学6年生－ 30 名
  - 中学1年生－ 4 名
- ◆所属小学校
  - 橋本 小学校－ 29 名
  - 宮上 小学校－ 33 名
  - 旭 小学校－ 20 名
  - 当麻田小学校－ 25 名
  - 相原 小学校－ 28 名
  - 二本松小学校－ 19 名
  - 小山 小学校－ 12 名
  - 旭 中学校－ 3 名
  - 相原 中学校－ 1 名
  - 橋本地区外 － 11 名（私立小学校含む）
- ◆性別－ 181 名
  - 女子－ 139 名
  - 男子－ 42 名
- ◆スマイル ミニシティ プロジェクト スタッフ  
5 名
- ◆NPO 法人サーラ  
5 名
- ◆ガリケンデザイン  
1 名
- ◆相模女子大学  
4 名
- ◆相模原市役所有志  
1 名
- ◆当日ボランティア（橋本地区保護者）  
1 名
- ※参加者総数－ 198 名
  - こども － 181 名
  - スタッフ－ 17 名

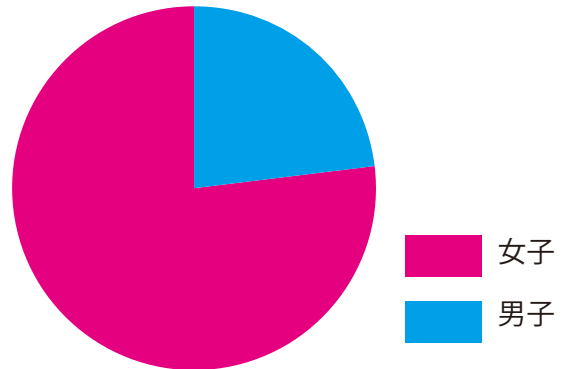
こども大人比率



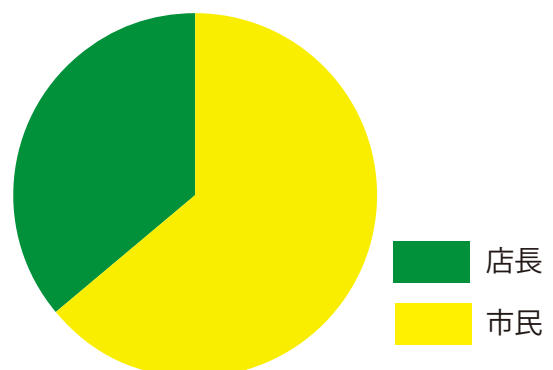
参加者比率



こども参加者男女比率



こどものスタッフ比率





2016年12月 4日 会場：相模原市立男女共同参画推進センター ソレイユさがみ

2016年12月発行

## 緑区のこどものまち事業報告書

さがみはら 緑区のこどものまち **ミニさがみはら 2016**

本事業は、平成28年度「相模原市地域活性化事業交付金」です。

主催：スマイル ミニシティ プロジェクト

共催：相模原市立男女共同参画推進センターソレイユさがみ

後援：相模原市 相模原市教育委員会 相模原市小中学校 PTA 連絡協議会 非営利活動法人男女共同参画さがみはら（愛称：NPO 法人サーラ）

協賛：株式会社ウイツコミュニティ

協力：ガリケンデザイン 相模原市役所有志のみなさん 相模女子大学公認団体 相模大野のこどものまち実行委員会 こどものまちプロジェクト委員会有志のみなさん

著作・発行／スマイル ミニシティ プロジェクト

※本書の無断複写（コピー）は、著作権法上の例外を除き、著作権侵害となります。

活動のための寄付のご協力をお願いします。\*1000円／冊